

参加費
無料

100年後の 札幌をつくる 大通公園・中島公園の未来像

札幌市の大通公園と中島公園は、ともに 1871 年（明治 4 年）に起源を持つ札幌市民の貴重な財産です。一方で、現在これらの公園は施設の老朽化、利用者ニーズの多様化、周辺開発との調和など様々な課題を抱えています。また、札幌市は 2022 年に市制 100 周年を迎え、2050 年のゼロカーボンシティを目指す中で、次の 100 年を見据えた持続可能な都市づくりが求められています。本シンポジウムでは、両公園が有する歴史的・文化的価値と立地特性など、札幌の緑のネットワークの中核として機能する公園のあり方をおして、100 年後の札幌都市像について議論します。

2025
11/1

北海道大学農学部
本館 4 階大講堂

（札幌市北区北 9 条西 9 丁目）

造園 CPD 認定プログラム：3.0 単位

14：30
～
17：30
（土）

会場アクセスは
こちら



コーディネーター

上田 裕文 氏 北海道大学 教授

パネラー

笠 康三郎 氏 有限会社緑花計画 代表取締役

林 匡宏 氏 札幌学院大学 特任教授

内川 亜紀 氏 札幌駅前通まちづくり株式会社 代表取締役社長

乾 泰祐 氏 札幌市建設局みどりの推進部みどりの推進課 課長

サマースタジオ 2025 北海道 コメンテーター

村田 周一 氏 高野ランドスケーププランニング株式会社 代表取締役

今年、北海道で初開催された学生デザインワークショップ「SUMMER STUDIO 2025」。総勢 17 名の参加者が 3 グループに分かれて個性あふれる再整備計画を作成いたしました。100 年後の札幌都市像を見据えた再整備計画をこの度発表いたします。